



パンフレット No. AQ009  
2010年8月 改訂  
工 業 用

ウール用フィックス剤

## ウールフィックス F S

(WOOLF I X F S)

ウールフィックス F S はケイフッ化水素酸を成分とするウール用フィックス剤です。被処理布の風合・色相・光沢を変化させることなく諸堅牢度（洗濯・熱湯）を向上させます。

### 性 質 ・ 性 状

外 観	無色液体
成 分	ケイフッ化水素酸
p H	約 1.5 (1%水溶液) 1 以下 (原液)
溶 解 性	任意の水に溶解します。

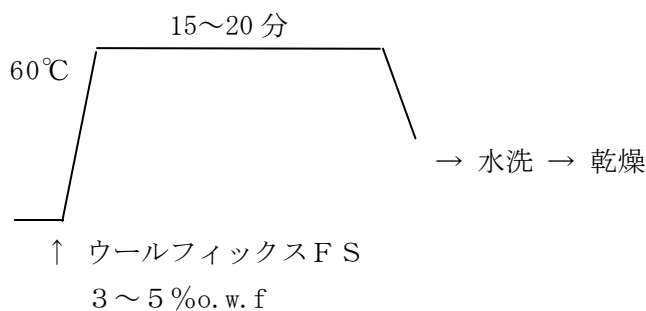
### 特 徴

1. ウールフィックス F S には耐光堅牢度・摩擦堅牢度の低下、風合・色相の変化がほとんどありません。
2. ウールフィックス F S と合成タンニン系フィックス剤（弊社ウールファスターシリーズ）を併用することで、相乗的な湿潤堅牢度向上効果が得られます。

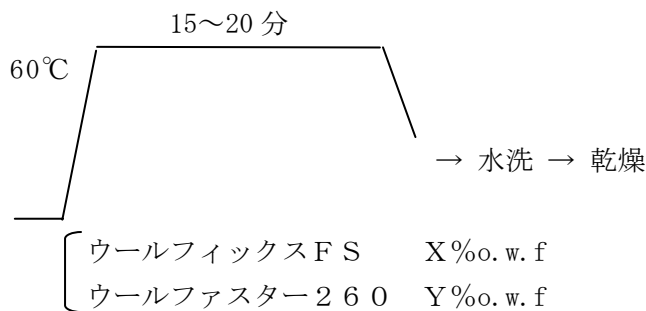
## 使用 方 法

使用する染料の種類・濃度、被染物の種類・形態、処理法により異なりますが、一般的には下記の通りです。

### ・ 単独使用法



### ・ 合成タンニン（ウールファスターシリーズ）併用処法



	淡 色	中 濃 色
ウールフィックスFS	3~4%o.w.f	4~6%o.w.f
ウールファスター260	2~3%o.w.f	3~5%o.w.f

## ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

## 入 目

2.5kg



### 取扱いおよび保管上の注意事項

強酸性及び腐食性物質です。液が皮膚に付着すると皮膚障害を起こしますので、下記の注意を守って下さい。

- 1) 取扱い中は、必ず耐薬品性の保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護長靴、必要に応じ防毒マスクまたはホースマスクを着用し絶対に身体に触れないようにして下さい。
- 2) 取扱い作業所には、局所排気装置を設けて下さい
- 3) もし誤って眼や口に入ったとき、または直接皮膚に触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流し（15分間以上）速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては、関係法令に従い、直射日光を避け、冷暗所（5～35℃）で保管して下さい。
- 7) 液がこぼれた場合は、消石灰等の中和剤を撒布した後、処理して下さい。
- 8) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（MSDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。